

# プログラム

## プログラム

11月29日(金)

第2会場(会議棟B2F B1)

14:00～16:00 市民公開講座

司会：仲宗根 正 那覇市保健所

講演1 日本の青少年の性行動および青少年に対する性教育の実態とそこから見えてくる社会課題

林 雄亮 武蔵大学

講演2 人生を豊かに育むポピュレーションアプローチ

地域で取り組む性感染症予防活動も含めた生きる力を育む生(性)教育

西岡 律 中芸広域連合 保健福祉課

講演3 性感染症対策における Population approach と High-risk approach

渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部

/ 東京医療保健大学 地域健康づくり研究・教育センター

/ 住民とともに活動する保健師の会

# プログラム

学会 1 日目 11 月 30 日 (土)

第 1 会場 (劇場棟 1F 劇場ホール)

8:55 ~ 9:00 開会の辞

9:00 ~ 9:30 特別講演

「日本性感染症学会の取り組み～課題と展望」

司会：大西 真 沖縄県衛生環境研究所 感染症研究センター  
演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

9:30 ~ 10:30 シンポジウム 1A

「梅毒の診断・治療を不慣れな医師へどう教育するか」

司会：古林 敬一 たによんスタートクリニック  
野口 靖之 愛知医科大学 周産期センター

S1A-1 梅毒抗体検査を活用し、梅毒という病気をもっと簡単に理解しよう  
古林 敬一 たによんスタートクリニック

S1A-2 皮膚科の状況  
石地 尚興 すぎのこ皮ふ科クリニック  
/ 東京慈恵会医科大学 皮膚科

10:30 ~ 11:30 シンポジウム 1B

「梅毒の診断・治療を不慣れな医師へどう教育するか」

司会：古林 敬一 たによんスタートクリニック  
野口 靖之 愛知医科大学 周産期センター

S1B-1 男性性器の梅毒病変を見過ごさないために  
荒川 創一 井口腎泌尿器科 亀有

S1B-2 女性性器に発現した梅毒による潰瘍性、腫瘍性病変の鑑別診断  
野口 靖之 愛知医科大学 周産期センター

S1B-3 口腔咽頭梅毒の臨床像と診断のピットフォール  
余田 敬子 東京女子医科大学附属足立医療センター 耳鼻咽喉科

13:10 ~ 14:10 第 11 回定時社員総会・表彰式

14 : 30 ~ 15 : 10 招聘講演

[WHO global surveillance of *Neisseria gonorrhoeae* antimicrobial resistance, including whole-genome sequencing]

司会：明田 幸宏 国立感染症研究所 細菌第一部

演者：Magnus Unemo Department of Laboratory Medicine, Microbiology, Örebro University Hospital

15 : 20 ~ 16 : 40 シンポジウム 3

[男性の *M. genitalium* 検査の適応疾患はどうあるべきか]

司会：出口 隆 中部国際医療センター

伊藤 晋 あいクリニック

司会の言葉

出口 隆 中部国際医療センター 泌尿器科

伊藤 晋 あいクリニック

S3-1 開業医の立場から — *M. genitalium* の耐性化を食い止め、最適治療を行うための適応症は—  
伊藤 晋 あいクリニック

S3-2 男性尿道炎に対するマイコプラズマ・ジェニタリウム検査の保険適応  
～元審査員の立場から～

斎藤 忠則 医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 泌尿器科

S3-3 男性の *M. genitalium* 検査の適応疾患はどうあるべきか

高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

## 第2会場（会議棟 B 2F B1）

9:20～10:40 シンポジウム2

「保健所・都道府県における性感染症対策について」

司会：白井 千香 枚方市保健所

渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 地域健康づくり研究・教育センター

S2-1 東京都における性感染症対策－HIV/エイズ及び梅毒－

村田ゆかり 東京都保健医療局 感染症対策部

S2-2 那覇市保健所における性感染症対策について

大原 耕平 那覇市保健所

S2-3 保健行政とともに活動する性感染症対策

宮入 葵 一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会

大河原星那 一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会

11:00～12:00 一般演題1「淋菌・クラミジア」

座長：中川 徹 帝京大学 医学部 泌尿器科学講座

O1-1 全国から（株）エスアールエルに依頼された淋菌、クラミジア・トラコマチス核酸検出の集計結果

樫原 摩紀 H.U. フロンティア株式会社 販売施策推進部

O1-2 バルトリン腺膿瘍開口部からの分泌物を十分に観察でき、同培養にて診断に至った淋菌感染症の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

O1-3 *Chlamydia trachomatis* および *Neisseria gonorrhoeae* 検査法の比較

及川 真依 札幌医科大学附属病院 検査部

O1-4 沖縄県で分離された淋菌の薬剤感受性推移

中尾 浩史 琉球大学医学部

O1-5 関東地方および福岡において分離された *Neisseria gonorrhoeae* の抗菌薬感受性に関する調査

小林 寅喆 東邦大学看護学部 感染制御学

O1-6 2022年および2023年にわが国で分離された淋菌の薬剤感受性報告

安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

12:10～13:00 ランチョンセミナー1

共催：東ソー株式会社

「泌尿器感染症の最近の話題」

司会：明田 幸宏 国立感染症研究所 細菌第一部 部長

演者：重村 克巳 帝京大学医学部 泌尿器科学講座

14:30～15:10 教育講演 1

「国内で問題となる原虫性感染症 赤痢アメーバ症・トリコモナス症に対する創薬研究」

司会：大西 真 沖縄県衛生環境研究所 感染症研究センター  
演者：野崎 智義 東京大学

15:20～16:10 教育講演 2

「次世代ファージセラピーの実現を目指して」

司会：三嶋 廣繁 愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座  
演者：安藤 弘樹 岐阜大学大学院 医学系研究科 ファージバイオロジクス研究講座  
/ 東海国立大学機構 One Medicine 創薬シーズ開発・育成研究教育拠点  
/ アステラス製薬株式会社 創薬アクセレレーター 次世代ファージセラピー研究ユニット

16:20～16:50 一般演題 8 「他のウイルス感染症」

座長：井戸田一朗 しらかば診療所

- O8-1 しらかば診療所におけるエムポックス症例 16 例の臨床的特徴の検討  
井戸田一朗 しらかば診療所
- O8-2 東京都におけるエムポックスウイルス (MPXV) 検出状況について  
岡田 若葉 東京都健康安全研究センター 微生物部
- O8-3 大阪府近郊の MSM における HTLV-1 水平感染の検出  
阪野 文哉 (地独) 大阪健康安全基盤研究所 微生物ウイルス課

17:10～18:00 イブニングセミナー 1

共催：マルホ株式会社

司会：安元慎一郎 安元ひふ科クリニック 院長

- ES1-1 産婦人科診療ガイドラインを踏まえた性感染症診療  
出口 雅士 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 産科婦人科学分野
- ES1-2 患者主導の性器ヘルペス治療戦略 ～アメナリーフ PIT の活用～  
松尾 光馬 中野皮膚科クリニック

### 第3会場（会議棟 B 1F B5-7）

#### 11:00～12:00 一般演題2「クラミジア」

座長：岸本 寿男 公益財団法人 岡山県健康づくり財団 健康づくり総合センター

- 2-1 骨盤内炎症所見の乏しかった肝周囲炎の1例  
前濱 俊之 友愛医療センター 産婦人科
- 2-2 Fitz-Hugh-Curtis 症候群の1例—診断における腹部造影 CT の有用性の再考察  
笹 秀典 所沢美原総合病院
- 2-3 当院における Fitz-Hugh-Curtis 症候群の診療状況  
長島 一哲 NTT 東日本札幌病院 消化器内科
- 2-4 当院のクラミジア陽性不妊症例に対する不妊治療成績の検討  
山田 真司 友愛医療センター 産婦人科
- 2-5 血清クラミジア抗体陽性患者における造精機能障害の検討  
苅部樹里衣 メディカルパーク湘南  
/ 横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター 泌尿器科  
/ 横須賀共済病院 泌尿器科
- 2-6 クラミジア感染が異所性妊娠に及ぼす影響についての検討  
河野 通晴 済生会長崎病院

#### 12:10～13:00 ランチョンセミナー2

共催：株式会社ミズホメディール

「性感染症の早期診断と効果的な治療法選択のための遺伝子 POCT の重要性」

司会：石金 正裕 国立国際医療研究センター病院

演者：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 副院長・泌尿器科部長

#### 15:20～16:20 一般演題5「梅毒1」

座長：山岸 由佳 高知大学 医学部

- 5-1 1年2か月で3度の陰部潰瘍を来し、全て新規感染と診断された一例  
剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック
- 5-2 軟性下疳と梅毒（硬性下疳）が併発した混合下疳の1例  
小堀 善友 プライベートケアクリニック東京
- 5-3 当院で経験した梅毒合併妊娠  
谷脇 絢子 泉大津市立病院
- 5-4 未受診自宅分娩となった梅毒合併妊娠  
佐道 俊幸 奈良県総合医療センター 産婦人科
- 5-5 梅毒感染未受診妊婦から先天梅毒、梅毒性肝炎を起こし乳児死亡となった1例  
河合 要介 大垣市民病院 産婦人科
- 5-6 当院における梅毒合併妊婦に対する周産期管理の検討  
堀川 翔太 山形大学医学部 産科婦人科学講座

16:20～17:00 一般演題9「梅毒2」

座長：前濱 俊之 友愛医療センター 産婦人科

○9-1 神経梅毒及び眼梅毒についての後方視的研究  
坂本 洋平 東京慈恵会医科大学

○9-2 岡山市における妊娠中に梅毒と診断された患者 23 例についての疫学的検討  
久重 咲季 岡山市保健所

○9-3 妊婦の梅毒罹患の背景に関する症例シリーズ報告  
伊東 花江 国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース (FETP)

○9-4 大都市圏（東京）の梅毒ハイリスク者におけるハイリスク因子の特定と適切な検査頻度の検証  
山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

17:10～18:00 イブニングセミナー2

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社メディカルアフェアーズ

「尿路性器感染症における抗菌薬の適正使用」

司会：濱砂 良一 新小倉病院 泌尿器科 副院長

演者：和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座 教授

## 第4会場（会議棟 B 1F B2）

### 11:00～12:00 一般演題3 [M. genitalium 1]

座長：市原 浩司 札幌中央病院 診療部 泌尿器科

- 3-1 アプティマ *Mycoplasma genitalium* の臨床性能の評価試験  
濱砂 良一 新小倉病院 泌尿器科
- 3-2 当院尿道炎症例におけるコバス TV/MG アッセイを用いた *M. genitalium* の検出頻度に関する検討  
伊藤 晋 あいクリニック
- 3-3 コバス TV/MG アッセイの実施状況（第2報）—検査会社の受託数と NDB オープンデータとの比較—  
伊藤 晋 あいクリニック
- 3-4 当施設における「cobas TV/MG」施行症例の臨床的検討  
砂押 研一 ていね駅前泌尿器科
- 3-5 北千住セブンデイズクリニックにおける脛トリコモナスおよびマイコプラズマ・ジェニタリウム検査の実情と見えてきた課題  
安岡正太郎 北千住セブンデイズクリニック
- 3-6 全国から（株）エスアールエルに依頼された脛トリコモナスおよびマイコプラズマ・ジェニタリウム同時核酸検出の集計結果  
面 尊晴 株式会社エスアールエル 特殊検査部

### 12:10～13:00 ランチョンセミナー3

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

#### [*M. genitalium* 尿道炎の治療を阻む3つの壁]

司会：斎藤 忠則 東京曳舟病院

演者：伊藤 晋 あいクリニック

### 15:20～16:20 一般演題6 [疫学]

座長：山岸 拓也 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室 併任 実地疫学研究センター

- 6-1 当科外来患者における STI 症例 10 年間の年次推移  
藤原 道久 川崎医科大学総合医療センター 産婦人科
- 6-2 富山県医療圏の泌尿器科医における尿道炎診療の実態調査  
桧山 佳樹 富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学講座
- 6-3 演題取り下げ
- 6-4 島根県東部地区の地域中核病院泌尿器科における男性尿道炎の臨床的検討  
井上 圭太 雲南市立病院 泌尿器科  
/ 島根大学医学部附属病院 泌尿器科
- 6-5 福井県内における 2023 年の男性性感染症の発生状況 (*Mycoplasma genitalium* の検査を含めて)  
菅田 敏明 大滝病院 泌尿器科
- 6-6 性感染症の有病率からの別の性感染症の有病率の推定可能性  
大森 亮介 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 バイオインフォマティクス部門

16:20～16:50 一般演題 10 [*M. genitalium* 2]

座長：野口 靖之 愛知医科大学 周産期母子医療センター

○10-1 妊娠中に *Mycoplasma genitalium* に感染し分娩後に治療を行った 1 例  
三谷 武司 藤田医科大学医学部産婦人科学講座

○10-2 切迫流早産症例における *Mycoplasma genitalium* などの腔内微生物検査の成績  
佐川 翔子 奈良県総合医療センター 産婦人科

○10-3 婦人科領域における *M. genitalium* 感染症の現状とその治療法について  
上村 茂仁 ウィメンズクリニックかみむら

17:10～18:00 イブニングセミナー 3

共催：極東製薬工業株式会社

「梅毒のトリビア 2」

司会：大西 真 沖縄県衛生環境研究所 感染症研究センター室長

演者：古林 敬一 たによんスタートクリニック

## 第5会場 (会議棟 B 1F B3-4)

### 11:00～12:00 一般演題4「HPV 1」

座長：渡辺 大輔 愛知医科大学 皮膚科

- 4-1 外科的切除で完治した難治性尖圭コンジローマの2例  
石黒 暁寛 東京医科大学 皮膚科
- 4-2 治療に難渋した尖圭コンジローマの一例  
香野 友帆 ふたばクリニック 泌尿器科
- 4-3 多発尖圭コンジローマに対しての炭酸ガスレーザー治療で陰茎ブロック注射を活用した1例  
田代康次郎 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 泌尿器科
- 4-4 ブレオマイシン外用治療により寛解した尖圭コンジローマの1例  
佐藤 俊之 東京慈恵会医科大学 皮膚科
- 4-5 陰茎尖圭コンジローマに対して局所免疫療法が奏功した一例  
鈴木 健太 愛知医科大学 皮膚科学講座
- 4-6 尿道内尖圭コンジローマに対して経尿道的切除術を施行した一例  
前田 光毅 神戸大学大学院 腎泌尿器科学分野

### 15:20～16:00 一般演題7「HPV 2」

座長：重原 一慶 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科

- 7-1 当初ボーエン様丘疹症が疑われたが、後に6, 11型以外のHPVによる尖圭コンジローマと診断した1例  
千葉 馨 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 皮膚科
- 7-2 陰茎癌におけるヒトパピローマウイルスの解析  
高本 大路 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科
- 7-3 感染経路不明であった尖圭コンジローマの2例  
吉田 幸恵 鶴岡市立荘内病院 皮膚科
- 7-4 前立腺におけるHPV感染の検討  
新澤 玲 金沢大学大学院医学系研究科 集学的治療分野 泌尿器科

### 16:00～17:00 一般演題11「HPV 3」

座長：藤田 智子 金沢医科大学 産科婦人科学

- 11-1 女性の尖圭コンジローマ手術の工夫  
金森 千春 医療法人晋晃会 ちはるクリニック
- 11-2 治療に難渋した尖圭コンジローマの3例  
濱口 大志 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 / 自衛隊札幌病院
- 11-3 当院における尖圭コンジローマ合併妊娠の臨床的検討  
藤東 温子 泉大津市立病院

- 11-4 尖圭コンジローマに合併する子宮頸部異形成病変の検討  
岩上 鈴花 JCHO 群馬中央病院 臨床検査部
- 11-5 腎移植後患者に生じた外陰部尖圭コンジローマの一例  
望月 拓 藤沢市民病院 腎臓移植外科
- 11-6 ウパダシチニブの中止により劇的に治療が奏功した難治性尖圭コンジローマの一例  
剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

## プログラム

学会 2 日目 12 月 1 日 (日)

第 1 会場 (劇場棟 1F 劇場ホール)

9:20 ~ 10:40 シンポジウム 4

「HPV ワクチンの現状と本会の立ち位置～男性接種への対応を含め」

司会：四柳 宏 東京大学医科学研究所  
三嶋 廣繁 愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座

S4-1 JHERS2021 研究；HPV ワクチンの効果と将来予想  
笹川 寿之 金沢医科大学 産科婦人科

S4-2 啓発活動～ HPV 感染症の予防接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点  
病院事業からみえてきたこと～  
山岸 由佳 高知大学医学部臨床感染症学講座

S4-3 HPV ワクチン男性接種への期待  
三嶋 廣繁 愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座

S4-4 中学校における生徒と保護者への働きかけの重要性  
齋藤 益子 関西国際大学

10:50 ~ 11:50 教育講演 3

共催：日本皮膚科学会

「HIV-1 感染症」

司会：大西 真 沖縄県衛生環境研究所 感染症研究センター  
演者：俣野 哲朗 国立感染症研究所

13:00 ~ 14:30 シンポジウム 7

「ゲイ・バイセクシュアル男性における性感染症 — 分子疫学から対策まで —」

司会：井戸田一朗 しらかば診療所  
加藤 康幸 国際医療福祉大学 医学部 感染症学

S7-1 梅毒トレポネーマの分子疫学  
大濱 侑季 国立感染症研究所 細菌第一部

S7-2 MSM と性感染症のスペクトラム；コモンからはじまるコモン  
平井 由児 東京医科大学八王子医療センター 感染症科

S7-3 SHIP における MSM を対象とした HIV/STIs 無料検査相談事業の実績  
星野 慎二 特定非営利活動法人 S H I P

S7-4 コミュニティ、研究・医療機関、行政で協働する、平時と緊急時のエムボックス対策のコミュニケーション  
山本 朋範 国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター

14:40 ~ 14:45 閉会の辞

## 第2会場（会議棟 B 2F B1）

9:20～10:40 シンポジウム5

「個別化治療実現にむけた POC 技術開発の展望」

司会：伊藤 晋 あいクリニック 泌尿器科

明田 幸宏 国立感染症研究所 細菌第一部

S5-1 迅速 RNA 増幅法（TRC 法）による性感染症遺伝子検査

土屋 滋夫 東ソー株式会社バイオサイエンス事業部

S5-2 梅毒の迅速遺伝子検査法と非侵襲的検体の活用に向けて

今井 一男 埼玉医科大学 臨床検査医学

S5-3 現場計測を指向した簡便迅速なバイオチップデバイスの開発

齋藤 真人 大阪大学 先導的学際研究機構

12:00～12:50 ランチョンセミナー4

共催：杏林製薬株式会社

「性感染症診断における核酸増幅法検査の展望」

司会：和田耕一郎 島根大学医学部 泌尿器科学講座 教授

演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 教授

13:00～14:00 一般演題 14 「社会医学」

座長：野々山未希子 敦賀市立看護大学 助産学専攻科

○14-1 千葉県内保健所における性感染症感染者の性的接触者への健診勧奨実態調査

折目 郁乃 国立感染症研究所 実地疫学研究センター

○14-2 COVID-19 流行下における性行動の実態調査

松山 妙子 東京医療保健大学

○14-3 薬剤師の性感染症における薬剤耐性の認知度調査

糸村 秀太 那須赤十字病院 薬剤部

○14-4 若者の性感染症検査・受診行動に影響する要因

野々山未希子 敦賀市立看護大学

○14-5 知的障害のある子をもつ保護者の性感染症への意識—保護者の会の全国版機関誌の内容分析を通して—

武子 愛 島根大学人間科学部人間科学科福祉社会コース

○14-6 性的同意がコンドームの使用に対する実行意図とセーフセックス行動に与える影響

尼崎 光洋 愛知大学 地域政策学部

「薬剤耐性菌対策のための基礎細菌学と実践」

司会：椎木 創一 沖縄県立中部病院 感染症内科

ICD-1 プラスミド学：薬剤耐性菌における可動性遺伝因子  
明田 幸宏 国立感染症研究所

ICD-2 病院における抗菌薬適正使用支援の実践  
的野多加志 佐賀大学医学部附属病院 感染制御部

ICD-3 マイコプラズマ・ジェニタリウムの耐性状況と診断・治療  
安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

## 第3会場（会議棟 B 1F B5-7）

### 9:20～10:40 シンポジウム6

#### 「淋菌の新規抗菌薬開発の現状と将来への展望」

司会：安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座  
志牟田 健 国立感染症研究所 細菌第一部

#### S6-1 淋菌感染症治療の最前線：新規抗菌薬の開発と未来の展望

石金 正裕 国立国際医療研究センター 国際感染症センター

#### S6-2 進化的に保存される呼吸鎖酵素のアロステリック部位を利用した抗淋菌薬開発

新谷 泰範 国立循環器病研究センター

#### S6-3 錯体化学による性感染症創薬研究の開拓 ～新たな淋菌治療薬の創出を目指して～

和田 章 理化学研究所 生命機能科学研究センター

### 10:50～11:50 認定士の集い

#### 「日本性感染症学会認定士と性感染症予防活動に関わる会員の集い」

- 1) 開会 挨拶
- 2) 認定士試験について（15分）
- 3) 認定士の活用について（15分）
- 4) 認定士制度に関する質問・感想等（10分）
- 5) 情報交換会（20分）

### 12:00～12:50 ランチョンセミナー5

共催：東洋紡株式会社

#### 「性感染症起因菌の薬剤耐性に関する最近の話題」

司会：荒川 創一 井口腎泌尿器科 亀有

演者：志牟田 健 国立感染症研究所 細菌第一部

### 13:00～13:50 一般演題 15 「梅毒3」

座長：川畑 拓也（地独）大阪健康安全基盤研究所 微生物部ウイルス課

#### O15-1 濾紙血を用いた RPR および TP 抗体検査における測定値変動

小林 亮 札幌医科大学附属病院 検査部

#### O15-2 非トレポネーマ脂質抗体および梅毒トレポネーマ抗体における測定試薬間の判定不一致例の解析

樫尾柚梨菜 札幌医科大学附属病院 検査部

#### O15-3 梅毒 TP 抗体検査におけるプロトタイプ試薬の性能評価について

土筆 智晶 北里大学病院 臨床検査部

#### O15-4 Realtime PCR 法での梅毒核酸検査における唾液やうがい液の有用性についての検討

花岡 希 国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター

#### O15-5 リアルタイム PCR を用いた先天梅毒児における *Treponema pallidum* の感染動態に関する検討

森田 諒 大阪市立総合医療センター感染症内科

座長：尾上 泰彦 プライベートケアクリニック東京

○18-1 当院におけるベンジルペニシリンベンザチン筋注製剤導入前後の梅毒治療成績

太田 創 札幌東豊病院産婦人科

○18-2 当院における HIV 合併梅毒症例へのベンジルペニシリンベンザチン水和物筋注剤使用についての検討

一木 昭人 東京医科大学病院 臨床検査医学科

○18-3 意欲低下を契機に神経梅毒の診断を得た一例

横関 仁志 公立豊岡病院 泌尿器科

○18-4 アモキシシリン内服で治療した眼症状を伴った再感染梅毒の一例

鷺山 和幸 さぎやま泌尿器クリニック

○18-5 性感染症罹患歴がある患者の梅毒罹患率について：ドキシサイクリンによる暴露後予防の適応の考察

池内 和彦 東京大学医学部附属病院 感染症内科

## 第4会場（会議棟 B 1F B2）

### 9:20～10:20 一般演題 12 [*M. genitalium* 3]

座長：松本 正広 産業医科大学若松病院 泌尿器科

- 12-1 尿検体を用いた *Mycoplasma genitalium* の検出率～尿道炎・非尿道炎患者の比較についての検討  
高田 真吾 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学
- 12-2 当院における *M. genitalium* 陽性検出率および治療経験  
前出 喜信 シュシュレディースクリニック戸田公園
- 12-3 当院のマイコプラズマ・ジェニタリウム陽性患者の臨床的検討  
平山 尚 医療法人奏仁会 大阪梅田紳士クリニック
- 12-4 *M. genitalium* 尿道炎の1例  
糠谷 拓尚 藤田医科大学
- 12-5 尿道分泌物が持続した *M. genitalium* 尿道炎の一例  
市原 浩司 社会医療法人 鳩仁会 札幌中央病院
- 12-6 当科および関連医療機関での *Mycoplasma genitalium* 感染症についての認知度調査  
水野 智弥 獨協医科大学 泌尿器科  
/ 那須赤十字病院 泌尿器科

### 12:00～12:50 ランチョンセミナー 6

共催：株式会社医学生物学研究所

「性感染症における *M. genitalium* および薬剤耐性同時検出の重要性」

司会：出口 隆 中部国際医療センター

- LS6-1 MEBRIGHT ジェニタリウム Plus DR キットの開発背景および性能について  
安田 満 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座
- LS6-2 *M. genitalium* 薬剤耐性検査と治療選択  
伊藤 晋 あいクリニック

### 13:00～13:50 一般演題 16 [*M. genitalium* 4]

座長：清田 浩 井口腎泌尿器科・内科新小岩

- 16-1 当院におけるマイコプラズマ・ジェニタリウム感染症の薬剤耐性の検討  
佐々木 浩 野村クリニック
- 16-2 東京都における *Mycoplasma genitalium* 薬剤耐性率と遺伝子型解析  
大町 竜羽 埼玉医科大学病院 臨床検査医学
- 16-3 薬剤耐性 *M. genitalium* が増加している  
伊藤 晋 あいクリニック
- 16-4 我が国で分離、培養された *Mycoplasma genitalium* 株の薬剤感受性と薬剤耐性に関連する遺伝子変異  
濱砂 良一 新小倉病院

座長：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 泌尿器科

○19-1 *Mycoplasma genitalium* に対する MINO と STFX を用いた sequential therapy の治療経験  
(第 2 報)

小堀 善友 プライベートケアクリニック東京

○19-2 当院における *Mycoplasma genitalium* 尿道炎の治療成績と今後の課題

三浦 徹也 みうら泌尿器科クリニック

○19-3 *Mycoplasma genitalium* 感染症に対するチニダゾール併用療法の有効性に関する探索的検討

安藤 尚克 国立国際医療研究センター

○19-4 *Mycoplasma genitalium* に対する診断・治療についての検討

三田 淑恵 神戸大学大学院医学研究科 腎泌尿器科学分野

○19-5 *M. genitalium* 性器感染症に対するドキシサイクリン 14 日シタフロキサシン 7 日併用療法不成功例の検討

伊藤 晋 あいクリニック

## 第5会場（会議棟 B 1F B3-4）

### 9：20～10：00 一般演題 13 「HIV/AIDS」

座長：大森 亮介 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所

○13-1 東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・ていー」事業における出張ふぉー・ていーの活動分析と今後の展望

大河原星那 一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会

○13-2 ビッグデータを用いた COVID-19 前後における HIV 新規診断者の動向の解析

池内 和彦 東京大学医学部附属病院感染症内科

○13-3 茨城県内保健所における HIV 検査受検者の動向

宮崎 彩子 茨城県衛生研究所  
/ 国立感染症研究所 実地疫学研究センター

○13-4 クリニックにおける MSM 向け HIV・性感染症検査キャンペーン・2023 年度実績報告

川畑 拓也 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

### 12：00～12：50 ランチョンセミナー7

共催：ホロジックジャパン株式会社

「*Mycoplasma genitalium* 検出のための検査試薬

—アプティマ マイコプラズマ・ジェニタリウムの臨床性能試験から得られたもの—

司会：三嶋 廣繁 愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座 教授

演者：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 副院長

### 13：00～14：00 一般演題 17 「各種感染症」

座長：島野 敏司 町立中標津病院 産婦人科

○17-1 5年間の性感染症臨床経験において初めて経験したケジラミ症の一例

剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック

○17-2 過多月経のためタンポンを常用している女性に発症した Toxic Shock Syndrome(TSS) の1例

張 成浩 宇都宮記念病院 総合健診センター

○17-3 性感染症を疑い治療開始したが、*E. faecalis* 及び *E. coli* による感染のため子宮全摘除術に至った一例

太田 肇 静岡済生会総合病院 産婦人科

○17-4 妊娠初期 BV スクリーニング・治療による早産予防は、実臨床では、容易な仕事ではない

島野 敏司 町立中標津病院

○17-5 治療に難渋した帝王切開術後 *Prevotella bivia* 及び *Ureaplasma parvum* 重複感染の一例

杉本 賢政 三重県立総合医療センター 産婦人科

○17-6 ウレアプラズマ陽性妊婦に対する治療有効性についての検討

諸見川愛華 昭和大学江東豊洲病院